



小田原市議会 12月定例会は、11月27日から12月16日まで。

11月27日から12月議会が始まります。

今回の議会では、国の人事委員勧告による国家公務員の給与値上げと同様に、今年度分の市の職員の期末手当と給与月額値上げの条例提案があります。

期末手当は現状より+0.15月分。全体で約1億2000万円の予算の増額。給料月額の方は平均して+0.3%。全体で約3000万円の増額になります。来年度分からは国の動向を見ての調整となるそうです。

一方、小田原駅東口に建設予定の立体駐車場が、あてにしていた国からの補助金交付が要望通りもらえないことで、完成が今年度中から来年9月に延期することになり、この1階に設置予定の市民活動交流センターも半年延期。そのため、現市民会館の中にある市民活動サポートセンターの指定管理がさらに1年分選定し直すため、選定委員の報酬の予算も提案されます。これまでのサポセンと、新しい市民活動交流センター。使い勝手が良くなるのか、悪くなるのか。サポセンと女性プラザと国際交流ラウンジを統合した施設になるが、それぞれのもつ特性は一緒くたにしても

活かされるのか？多くの市民に影響がある新しい施設。ぜひ今後の行方にご注目ください。

さらに、今議会はたくさんの陳情が出されています。なかでも、野良猫の去勢・避妊手術費用の補助金を求める陳情は、10000筆以上もの署名とともに提出されています。野良猫の問題はどここの地域でも話題となっています。審議の行方、ぜひご注目ください。



Let's Vote!!

12月2日に公示、14日に投票日と決まった突然の総選挙。安倍首相いわく、「アベノミクスの是非を国民に問うため」だそうです。

しかし、アベノミクスがなにか、正確に答えられる人がいるのでしょうか？「量的金融緩和の効果とデフレーションと円安の関係」という呪文を唱えても、それがホントにいいことかどうか、よくわからないことだらけです。景気回復のためならどんな手も使い、無理やり株価をあげても、私たちの暮らしに明るい未来が見えてきたという実感はありません。

憲法改正、沖縄の辺野古の基地問題、特定秘密保護法案などの不安要素には一切触れずに、答えようのないものを、あえて「争点だ！」と騒ぎ、よくわからなまま「国民の信任を得た！」と言いたいためだけの解散総選挙。そんなことのために、約600億円もの税金が使われます。

こんな無意味な総選挙を行う政権にはできる限りの「NO!」を突きつけたい。そのためにも、皆さん！ぜひ投票に行きましょう！

12月議会の日程

- 11月27日 本会議 市の職員の給与の値上げに関する条例が提案。この日に採決
- 12月2日 議案関連質問
- 12月3日 建設経済常任委員会
- 12月4日 厚生文教常任委員会
- 12月5日 総務常任委員会 私が所属する委員会です。猫の陳情ほか、議場に国旗を掲げる陳情や、憲法改正に関する陳情、ほうとくエネルギー株式会社に関する陳情などの審議があります。
- 12月11日 補正予算や条例、陳情の採決があります。
- 12月16日までの4日間（土日除く）は一般質問。各議員が自分のテーマごとに質問をします。